

水曜日 13 時 00 分~ 14 時 30 分

※第6講義のみ 火曜日開講

名作と呼ばれる作品を残した作曲家たちも、目まぐるしく変わる 社会を生き抜いてきました。今回の講義では、フランス革命など 世界史に残るような大きな出来事が、音楽家とその作品にどのよ うな影響を与えたかを考えてゆきます。

①社会の中の音楽家たち~フランス革命から普仏戦争まで~

大阪音楽大学提携講座

1	7/14	ベートーヴェンとナポレオン	
2	7/21	ロッシーニと7月革命	
3	7/28	音楽家にして革命家、ヴァーグナー	大阪音楽大学 講師 芝池昌美
4	8/4	ヴェルディとリソルジメント	
5	8/18	普仏戦争と音楽家たち	
6	8/24(火)	ピアノ演奏を通してみる、社会の中の音楽家たち	大阪音楽大学 講師 芝池昌美・ピアノ 市川未来



金曜日 10時 30分~12時 00分

『御伽草子』は中世から近世初期にかけて幅広い階層の人々に親しまれた物語です。そのうちの代表的な23編が、江戸時代の初めに大阪心斎橋の書肆にあった渋川清右衛門によって出版されました。本講座ではその渋川版『御伽草子』のうちから6編の物語を取り上げ、その豊饒な世界を味わいます。

②御伽草子の世界

1	8/20	『浦島太郎』の世界	大阪教育大学 教授 小野恭靖
2	8/27	『一寸法師』の世界	
3	9/3	『鉢かづき』の世界	
4	9/10	『和泉式部』の世界	
5	9/17	『さいき』の世界	
6	9/24	『横笛草紙』の世界	



土曜日 10 時 30 分~ 12 時 00 分

コロナ禍のなかで、長い歴史でつちかってきた文化とその活動が 影響を受けています。人間らしく豊かに生きるために文化は必要 不可欠であり、持続するための知恵がいま問われています。美術、 音楽、映画 etc…文化の担い手と研究者を招いて、これからの文 化のあり方について考えます。

③新しい時代に持続可能な文化をさぐる

学長企画講座

1	7/17	新しい時代に持続可能な文化をさぐる ~日独の文化政策の比較から~	兵庫県立芸術文化観光専門職大学 副学長、 神戸大学 名誉教授 藤野一夫
2	7/24	海外流出した「北斎」と、「漫画」の誕生	大和文華館、あべのハルカス美術館 館長 浅野秀剛
3	7/31	不動産業から地域の未来を考える 〜アートを切り口とした地域活性化の試み〜	一般財団法人おおさか創造千島財団 事務局長 木坂葵
4	8/7	地域の文化拠点としての映画館	シネ・ヌーヴォ代表、シネ・ピピア支配人 景山理はびきの市民大学 学長 河内厚郎
5	8/14	心を磨く音楽教育 - スーパーキッズ・オーケストラ、 コロナ禍でのチーム作りと IT 活用	作・編曲家、音楽教育家、音楽プロデューサー 池田明子
6	8/28	企業人から見たプロオーケストラの実態	関西フィルハーモニー管弦楽団 専務理事 (サントリーHD㈱より出向) 浜橋元



講座④以降につきまして、現在調整中です。 募集要項【第2弾】にてご案内いたします。